



# 校長室だより

NO. 10 23. 10. 4

## 第3回 芦原小通学合宿終わる

9月28日（水）から10月1日（土）までの3泊4日、第3回通学合宿を開催しました。「通学合宿」とは、子どもたちが保護者の元を離れて、地域の身近な施設（本校は学校）に宿泊し、異年齢児童との共同生活や地域での体験活動をしながら通学することにより、家庭の大切さや親のありがたさ等を理解するとともに子ども同士のふれあい、大人とのコミュニケーションの中から人間関係を深め、生きる力を育みます。さらに地域の方々と関わりすることで「地域の子どもは地域で育てる」意識の醸成につながります。

事前に応募し、選ばれた4年生から6年生の男女24名が、家庭生活に近い形で寝食を共にし、共同生活を行いました。主な一日の生活は以下のとおりです。

起床 5:30	朝食準備 6:00	朝食 6:30	片付け 7:00	登校 7:30	学校 下校 15:30
買い物 16:30	夕食づくり 17:00	夕食 18:00	入浴 19:30	宿題 20:30	消灯・就寝 21:30



夕食は、近くのスーパーマーケットに担当グループが買い物に行き、値段や野菜の鮮度を見ながら調達しました。学校に戻り、調理担当グループが市食生活改善推進委員会のご協力をいただき、バランスのとれた夕食をつくりました。中には、リンゴや梨の皮むきを初めて体験する児童もあり、ハラハラの場面もありました。食後は、もちろん自分たちで片付けを行いました。合宿中の4日間は、ノーテレビ・ノーゲームになりました。



最終日、保護者も交えた閉校式では、一人一人が感想を発表し、土肥実行委員長から修了証と手作りの記念品を渡されました。発表では「共同生活は楽しかった」「協力する大切さに気づいた」「学んだことを今後活かしたい」など4日間の成長ぶりを見せてくれました。合宿中気が緩み、スタッフに注意を受けた高学年がいました。が、最終日の立派な姿に委員長も感激の涙を流されていました。「心」は、人と人のふれあいの中で伝わり育まれていくものだということを実感した芦原小通学合宿でした。スタッフの皆様、ありがとうございました！